

# 本部事務局事業報告

## 事業報告にあたって

社会福祉法人徳寿会は、平成12年6月に設立以来、高齢者や障がい者及びその家族に喜ばれる利用者本位の生活支援サービスに徹し、地域の皆様とともに歩む福祉施設であり続けるよう努力してまいりました。

令和6年度決算では、当期資金収支差額は、1,203万5千円となり、令和5年度の284万4千円と比較し919万1千円資金収支が改善しました。

長く続いた新型コロナウイルス感染症の流行による経営への影響は低減したものの、一部の事業所においては、利用者数が回復しない、十分な職員数を確保できないなどの理由から厳しい経営状況が続いています。

令和7年度は、第2期財政健全化5カ年計画(令和7年度～令和11年度)の初年度にあたります。2025年問題をはじめ介護現場の置かれている状況に適切に対処し、必要とする介護人材を確保し、利用者に安全で質の高い福祉サービスが提供できるよう法人全体で積極的に取り組んでまいります。

以下、当法人の令和6年度における事業運営及び決算の状況について報告します。

## 1 法人事業一覧

種別	事業所名	所在地
第1種社会福祉事業	介護老人福祉施設みのりの里	四日市市楠町本郷1139番地1
	特別養護老人ホーム天カ須賀	四日市市天カ須賀一丁目1番17号
第2種社会福祉事業	天カ須賀在宅介護サービスセンター	四日市市天カ須賀四丁目7番25号
	天カ須賀短期入所生活介護事業所	
	天カ須賀在宅介護支援センター	
	みのりの里デイサービスセンター	四日市市楠町本郷1139番地1
	みのりの里短期入所生活介護事業所	
	鈴鹿生活介護センター	鈴鹿市長太新町二丁目2番6号
グループホーム白砂	四日市市天カ須賀一丁目1番17号	
公益事業	天カ須賀居宅介護支援事業所	四日市市天カ須賀四丁目7番25号

## 2 理事会、評議員会の開催及び監事監査の実施

### (1) 理事会の開催

第1回理事会 令和6年5月24日	議案第1号	専決処分の報告について
	議案第2号	評議員の辞任に伴う選任候補者の推薦について
	議案第3号	役員（理事）の任期満了に伴う次期役員選任候補者の推薦について
	議案第4号	評議員選任・解任委員会委員の任期満了に伴う次期委員の選任について
	議案第5号	令和5年度事業報告及び決算（案）の承認について
	議案第6号	令和6年度第1回定時評議員会の日時及び場所並びに議題・議案について
	報告第1号	理事長職務執行状況（令和5年度下半期分）の報告について
	報告第2号	財政健全化5カ年計画（令和2年度～令和6年度）の進捗状況について
みなし決議 令和6年6月18日	議案第7号	理事長の選定について
第2回理事会 令和6年10月29日	議案第8号	専決処分の報告について
	議案第9号	苦情解決第三者委員の欠員に伴う次期委員の選任について
	議案第10号	公印規程の一部改正について
	報告第3号	理事長職務執行状況（令和6年度上半期分）の報告について
第3回理事会 令和7年2月27日	議案第11号	育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
	議案第12号	退職金規程の一部改正について
	議案第13号	社会福祉法人徳寿会の重要な役割を担う職員の選任及び解任について
	議案第14号	令和6年度補正予算（案）の承認について
	議案第15号	令和7年度事業計画及び収支予算（案）の承認について
	議案第16号	令和6年度第2回評議員会の日時及び場所並びに議題・議案について
	報告第4号	第2期財政健全化5カ年計画（令和7年度～令和11年度）の策定について
	報告第5号	令和6年度業務管理体制確認検査（一般検査）の実施について
報告第6号	令和6年度地域密着型サービス事業者等に対する運営指導の結果報告について	

## (2) 評議員会の開催

第1回定時評議員会 令和6年6月14日	議案第1号	役員（理事）の任期満了に伴う次期役員の選任について
	議案第2号	令和5年度事業報告及び決算(案)の承認について
	報告第1号	財政健全化5カ年計画（令和2年度～令和6年度）の進捗状況について
第2回評議員会 令和7年3月8日	議案第3号	令和6年度補正予算(案)の承認について
	議案第4号	令和7年度事業計画及び収支予算(案)の承認について
	報告第2号	第2期財政健全化5カ年計画（令和7年度～令和11年度）の策定について

## (3) 監査の実施

監事名	監査実施日	監査項目
石川 英樹 監事 高井 邦明 監事	令和6年5月17日	定款第18条第1項及び第2項の規定に基づく令和5年度事業に係る理事の職務執行、法人の業務及び財産の状況

## 3 決算の状況

### (1) 資金収支の状況

(円)

区 分	収 入	支 出	収支差額
事業活動による収支	565,449,907	524,093,479	41,356,428
施設整備等による収支	400,000	13,563,550	△13,163,550
その他の活動による収支	0	16,157,891	△16,157,891
計	565,849,907	553,814,920	12,034,987
当期資金収支差額合計			12,034,987
前期末支払資金残高			149,691,610
当期末支払資金残高			161,726,597

〈拠点区分(施設)別内訳〉

(円)

拠 点 区 分		収 入	支 出	収支差額
本部事務局	事業活動	71,417	12,878,817	△12,807,400
	施設整備等	0	0	0
	その他の活動	0	0	0
	合 計	71,417	12,878,817	△12,807,400
天カ須賀在宅介護 サービスセンター	事業活動	112,054,087	109,609,402	2,444,685
	施設整備等	0	0	0
	その他の活動	0	0	0
	合 計	112,054,087	109,609,402	2,444,685
介護老人福祉施設 みのりの里	事業活動	206,330,659	194,578,907	11,751,752
	施設整備等	0	0	0
	その他の活動	0	14,757,899	△14,757,899
	合 計	206,330,659	209,336,806	△3,006,147
特別養護老人ホーム 天カ須賀	事業活動	118,966,499	102,646,008	16,320,491
	施設整備等	0	7,464,000	△7,464,000
	その他の活動	0	1,399,992	△1,399,992
	合 計	118,966,499	111,510,000	7,456,499
グループホーム白砂	事業活動	45,040,253	44,647,392	392,861
	施設整備等	0	1,659,300	△1,659,300
	その他の活動	0	0	0
	合 計	45,040,253	46,306,692	△1,266,439
鈴鹿生活介護センター	事業活動	82,959,759	58,421,783	24,537,976
	施設整備等	400,000	4,440,250	△4,040,250
	その他の活動	0	0	0
	合 計	83,359,759	62,862,033	20,497,726
楠ふれあいセンター	事業活動	27,233	1,311,170	△1,283,937
	施設整備等	0	0	0
	その他の活動	0	0	0
	合 計	27,233	1,311,170	△1,283,937
収支合計		565,849,907	553,814,920	
当期資金収支差額合計				12,034,987

※その他の活動による収支については、事業区分間、拠点区分間及びサービス区分間の内部取引消去額を除く。

**(2)資産、負債の状況**

(円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	174,543,610	流 動 負 債	49,332,782
固 定 資 産	782,693,266	固 定 負 債	126,770,863
		負債の部合計	176,103,645
		純資産の部合計	781,133,231
資産の部合計	957,236,876	負債及び純資産の部合計	957,236,876

**4 会社・法人登記事項**

(1) 四日市市楠ふれあいセンターの事業廃止による目的等の変更(令和7年4月1日変更)

令和6年4月19日登記

(2) 理事長の就任(令和6年6月18日就任) 令和6年6月26日登記

(3) 資産総額の変更(令和6年3月31日変更) 令和6年6月26日登記

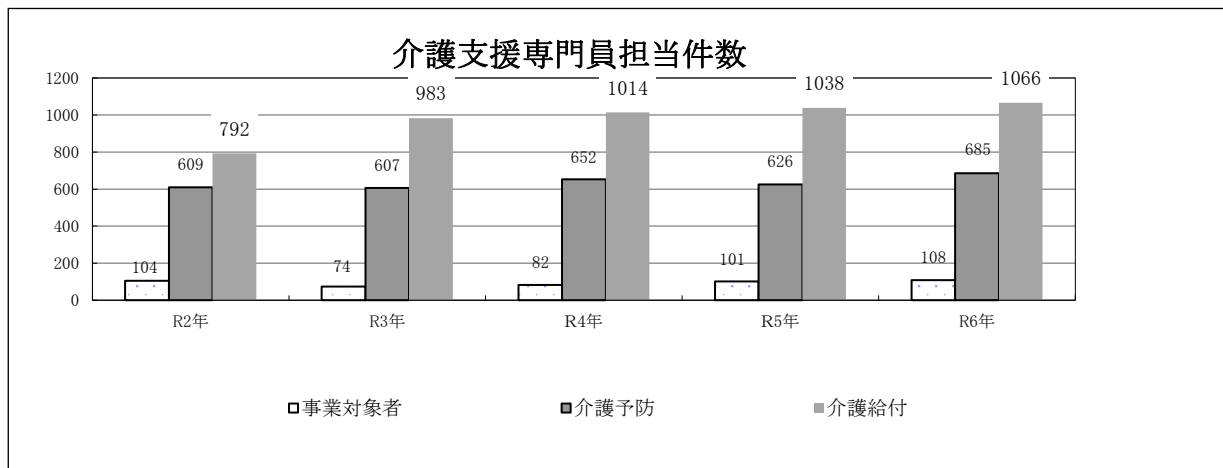
# 天カ須賀在宅介護サービスセンター事業報告

## 1 居宅介護支援事業

居宅介護支援、介護予防支援、日常生活支援総合事業については、利用者本人及びその家族からの多様化・複雑化する課題に取り組むため、サービス事業所や他職種との連携、介護保険制度だけでなく他制度の知識の研鑽が求められています。利用者本人のサービス計画作成のみならず、在宅での介護を担う家族や周囲に対する支援も重要な業務の一つとなっています。

認知症を患う方の在宅支援、終末期を在宅で過ごされる方の支援も多くなっており、近年は医療との連携はさらに活発になっています。ケアマネージャーの役割もシャドウワークといわれる介護保険制度に直接は結びつかない業務が増大しています。

地域包括支援センターや他のサービス事業所、医療機関との連携を図り、これからも在宅で過ごされる地域の高齢者支援のために努力していきます。



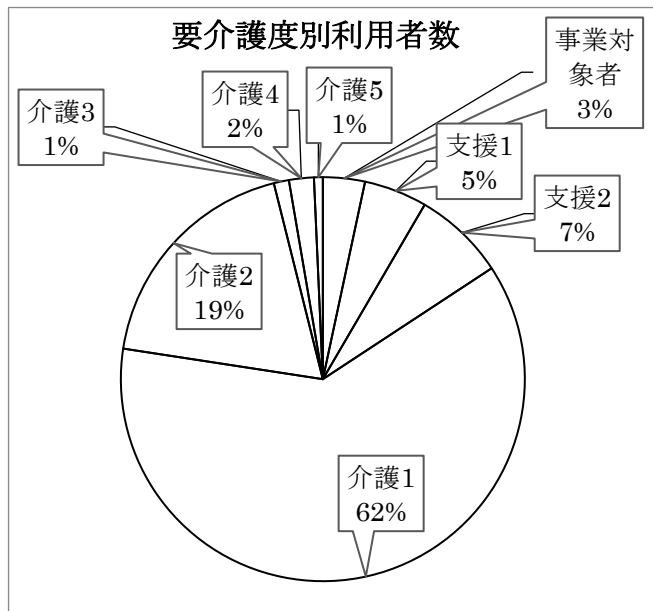
## 2 デイサービス事業

天カ須賀デイサービスセンターの令和6年度の1日平均利用者数は 16.6 名で対前年度比 103%、定員の約 66%の利用でした。利用者の介護度の傾向としては、要介護 1 の利用者が 6 割を超え多く、次に要介護 1 からレベル低下がやや進んだ要介護 2 の利用者が 19%と続きます。それ以外は 10%以下でした。利用者の実人数は平均43名で、昨年と同数でした。

延べ利用者数が少し増えているのは、一人当たりの延べ利用回数が増えていることによるものなので、急激な利用減少防止のためにも、利用実人数の増加に努めたいと思います。

地域別では、天カ須賀地区の利用者が多くを占めていますが、令和6年度は松原、富田一色、川越地区に加え、大矢知・富田地区が増えました。

午前中は入浴サービスを提供、午後は職員主導の様々なクラブ活動、レクリエーションと集団体操を提供しています。また、季節を感じられる行事やイベントを企画し、デイサービスならではの楽しみの提供に努めました。ボランティアの受け入れにより、特別な行事の演出も行いました。



定員 25名	
延べ利用者数(回数)	
事業対象者	172回
要支援1	259回
要支援2	376回
要介護1	3,160回
要介護2	957回
要介護3	62回
要介護4	102回
要介護5	36回
<b>【合計】</b>	<b>5,124回</b>
1日平均利用者数	R6 16.6名
	R5 16.1名

### デイサービス行事

開催日	行事名	内 容	参加者
令和6年 4月4日～10日	お花見ドライブ	車窓より花見	全 員
5月1日	端午の節句「お茶会」	鯉のぼりを眺めながら、お茶会	全 員
5月6日	カラオケ大会	ゴールデンウィークのお楽しみとして	全 員
5月16日	漫談	ボ経大亭笑勝 (ボランティア)	全 員
6月13日	お取り寄せおやつ	「生クリーム大福」 富貴堂	全 員
7月6日	七夕コンサート	イロリバターズ (ボランティア)	全 員
8月9日	夏祭り	盆踊り・射的・魚釣り お楽しみおやつ (アイスクリーム)	全 員
9月16日	敬老会	和太鼓 勇武 (ボランティア)	全 員
10月9日	運動会	ペットボトルカーリング、玉入れ、綱引き	全 員
11月16日	秋のおやつ作り	鬼饅頭作り	全 員
12月25日	クリスマス会	大正琴 (ボランティア)、ビンゴなど	全 員
令和7年 1月4日～10日	初詣ツアー	住吉神社に初詣	全 員
1月27日	漫談	経大亭笑勝 (ボランティア)	全 員
2月15日、3月 19日	特別おやつ	職員お手製たこ焼きを出来たてで食べる	全 員
3月3日	ひな祭り (春のおやつ作り)	ぼたもち作り	全 員

随時	クラブ活動	書道、工作、体操、娯楽、歌声、手芸、太極拳、⑧、平行棒	全 員 希望者
	誕生会	歌、プレゼントと記念撮影	全 員
	音楽療法	あさけ職員を講師として迎えて	全 員
	紙芝居	ボランティア来所	希望者

### 3 介護予防・日常生活支援総合事業(基準緩和通所型サービス)

令和6年度の利用者数は年間を通して10名(定員10名)でした。対象者は要支援・事業対象者で、デイサービスと比較するとお元気な利用者が多く、メンバーが変わることがない1年間でした。要支援状態または事業対象者である利用者が、介護サービスを必要としない現状の生活レベルを維持して在宅生活を永く続けることが事業の目的であることから、大変評価できる年度でありました。

毎週木曜日の9時30分から11時45分までの2時間ほどのサービスですが、健康チェック、ストレッチ体操、認知症予防トレーニング、塗り絵、間違い探し、歌などを毎回実施し、また一年を通し季節を感じられる活動も行いました。外出レクリエーションは、お花見(4月)、四日市港ポートビル見学(5月)、買い物ツアー(8月)、初詣(1月)の4回実施しました。

### 4 在宅介護支援センター事業

#### (1) 相談業務

地域の高齢者やその家族、関係者等から電話や訪問等で相談を受け、令和6年度は918件の相談業務を行いました。また、富洲原四九市では介護等相談コーナーを設け、在宅介護支援センターの認知度向上を図ることに努めました。

#### (2) 関係機関との連携

運営協議会と地域ケア会議を開催し、自治会、民生委員・児童委員、老人クラブ、市民センター、四日市市高齢福祉課、社会福祉協議会、地域包括支援センターに事業実施報告及び課題の共有を行いました。

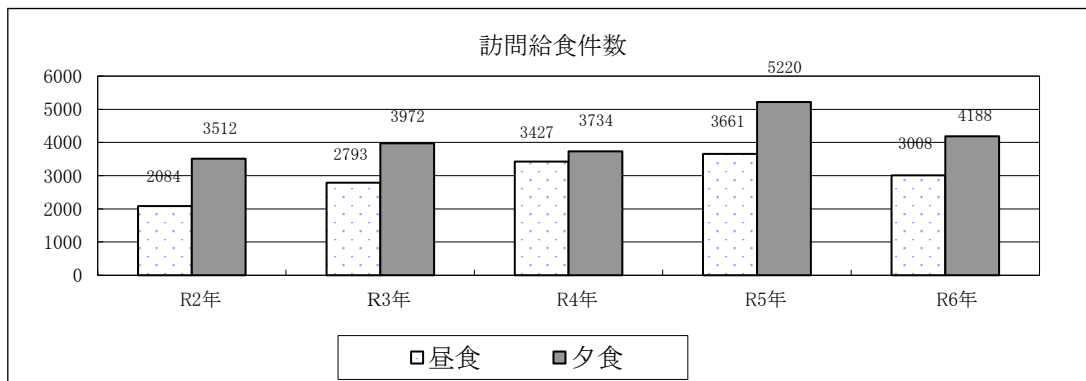
令和6年7月 第1回合同運営協議会・合同地域ケア会議

令和7年2月 第2回合同運営協議会・合同地域ケア会議

#### (3) 訪問給食事業

四日市市からの委託により、主に一人暮らし・高齢者夫婦世帯への訪問給食事業を行いました。配食件数は下記のグラフのとおりです。昼夕合計件数は対前年度比81%でした。

緊急対応件数は6件で、配食時に本人の安否確認ができず、本人に連絡を入れ所在を確認したこと、身内と連絡を取ることがありました。今後も地域で暮らす高齢者の栄養確保と見守り、安否確認を行っていきます。



#### (4) 介護予防事業

令和4年度から、富洲原在宅介護支援センターと合同で開催している地域介護予防普及啓発事業(富洲原はつらつ健康塾)は、富洲原地区市民センター会議室で実施しました。猛暑のため8月は中止としましたが、令和6年度は12回開催しました。

また、天カ須賀在宅介護サービスセンター会議室で取り組んでいる絵手紙教室は9回開催しました。

参加される地域高齢者にとっては、他者との交流がかなう貴重な外出機会ですので、より多くの方の参加につながるよう、今後も講義内容や広報などに工夫して進めていきます。

認知症サポーター養成講座は富洲原在宅介護支援センターと合同で12月に1回開催し、9名が参加されました。

#### (5) ハイリスクアプローチ事業

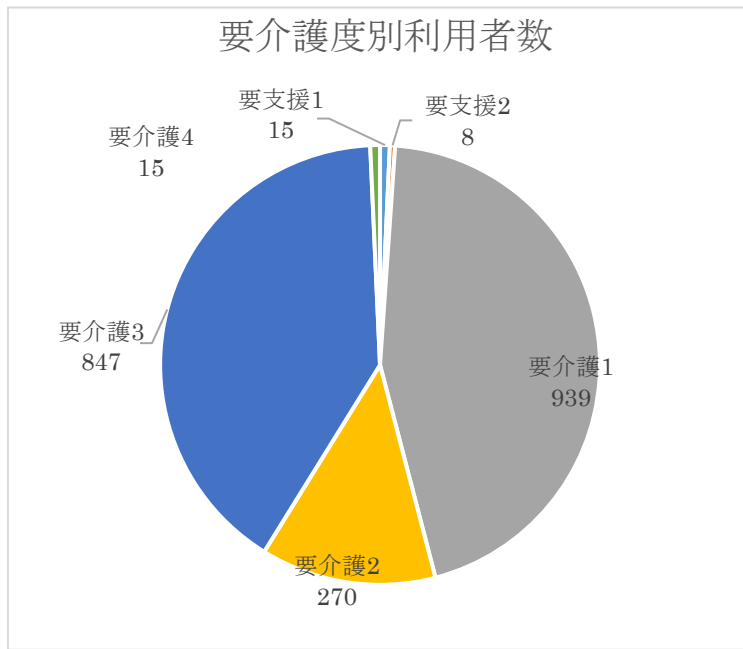
令和6年度より名称が変更され、健康不明者把握事業とフレイル対策事業を行うこととなりました。どちらも四日市市からリストが配布され、リストアップされた方のところへ医療専門職員が訪問し状況を把握しました。

健康不明者把握事業は6名のリストを受け、そのうち1名は病院・包括支援センターからも現在の状況の問い合わせがあり、訪問の結果、緊急入所となりました。もう1名は家人にも相談し、見守りを兼ねている配食サービスを開始しました。その他の方は健在であることを確認し、今後健康診断を受けていただくよう話をしました。

フレイル事業は1名の方のリストアップがあり訪問しました。生活自体は問題なかったのですが、独居で他者との交流が少ない方でしたので、地域の集いの場への参加を勧めました。

### 5 ショートステイ事業

令和6年度の1日平均利用者数は5.7名で対前年度109%、定員の57%の利用でした。1月あたりの実人数の平均利用者数は、昨年より1.2人増え14.5人でした。上半期は4、5人の利用者数でしたが、下半期は徐々に利用者数が増え、3月は7.7人でした。要因は、家族の事情で長く滞在する人が増えたことや、他法人の居宅介護支援事業所から依頼が増えたことが挙げられます。利用者を選んでいただける事業所になることはいうまでもなく、ケアマネージャーに勧めてもらえる安心な事業所になることにも努めていきます。



定員10名		
延べ利用者数(回数)		
要支援1		15回
要支援2		8回
要介護1		939回
要介護2		270回
要介護3		847回
要介護4		15回
要介護5		0回
【合計】		2094回
1日平均利用者数	R6	5.7名
	R5	5.2名

## 6 職員研修の状況

(内部研修)

令和6年	4月25日	倫理及び法令遵守・個人情報保護
	5月27日	BCP研修
	6月25日	事故発生時、急変時、緊急時の対応
	7月25日	感染症及び食中毒の発生の予防、まん延の防止
	8月26日	非常災害時の対策(BCP自然災害の訓練)
	9月25日	身体拘束排除と人権擁護・虐待防止
	10月25日	ハラスメント対策
	11月25日	感染症発生時の対応(BCP感染症対応の訓練)
	12月25日	認知症の基礎知識・認知症ケアについて
令和7年	1月27日	事故発生予防、再発防止
	2月25日	苦情対応及び苦情受付体制
	3月25日	安全運転研修

(外部研修)

開催日	研修名	研修場所	参加者
令和6年 5月2日	医療除外行為研修～薬剤編～	Zoom研修	居宅
6月6日	市立四日市病院 病診連携懇話会	Zoom研修	居宅
8月16日	認知症の方とのコミュニケーションについて	四日市市総合会館	デイ

9月13日	認知症の利用者を支える家族の対応について	羽津医療センター	居宅・デイ
9月27日	感染症対策研修会	四日市市総合会館	デイ
10月11日	在宅で遭遇する嚥下障害について	羽津医療センター	居宅・デイ
11月12日	重層的支援体制整備事業の活用	天カ須賀在介	居宅
令和7年1月22日	相談援助者の事例検討会	大矢知地区市民センター	居宅
2月3日	高齢者に多い眼科疾患の理解と支援	羽津医療センター	居宅
2月20日	介護職員を守る利用者の安全・安心の確保	じばさん	デイ

※ 研修のほかに、部門ごとに下記の会議にも参加しています。

北地域主任ケアマネ会への参加

地域連携室職員とケアマネージャーの意見交換会

居宅介護支援部会・在宅介護支援センター連絡協議会・通所部会

南地域医療介護ネットワーク会議

## 7 委員会活動

委員会名	内容	開催
サービス向上委員会	日々の活動を利用者目線で見つめなおし、よりよいサービスについて考察	令和6年6月21日 令和6年10月10日 令和7年1月21日
感染対策委員会部会	感染症(コロナ)感染状況報告 感染対策の取り組み	令和6年8月6日 令和6年10月18日 令和7年2月7日
虐待防止検討委員会	虐待防止・身体拘束を考察	令和6年10月14日 令和6年11月14日

## 8 研修受け入れ

令和6年度はありませんでした。

## 9 防災訓練等の実施

実施日	訓練内容	備考
令和6年10月10日	通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練	地域住民1名参加
令和7年1月31日	消防署立入検査	四日市市北消防署
令和7年3月16日	通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練	ショートステイ夜間想定
令和7年3月29日	通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練	地域住民1名参加

## 10 四日市市介護相談員派遣受け入れ事業

新型コロナウイルス感染症対策で長く受け入れを休止していましたが、7月から月に1度の受け入れを再開しました。

## 11 苦情処理及び事故対応

福祉サービスに関する苦情解決報告会では、2件の苦情を報告しました。  
集金業務における苦情と電話対応における苦情でしたが、改善、解決済です。

## 12 感染症(新型コロナウイルス感染症等)対策

令和6年度は施設での集団感染はありませんでした。  
実施している感染症対策の取り組みは以下のとおりです。

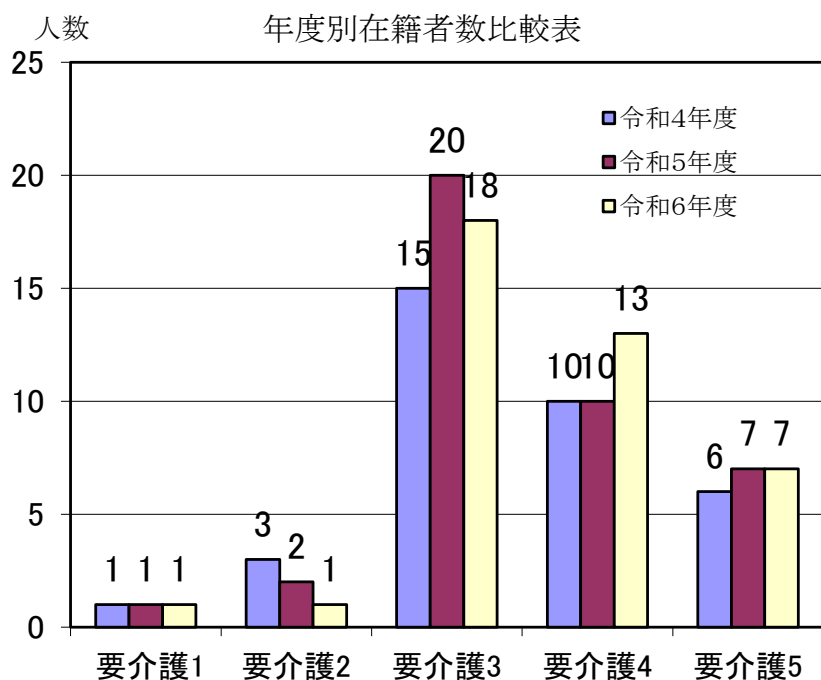
- ① 送迎時の利用者の検温、体調確認
- ② 手洗い、手指消毒の励行
- ③ こまめな換気と空気清浄機の活用
- ④ マスクの着用（職員、利用者）
- ⑤ 感染対策実施のもとでの面会の実施（面会者の検温）
- ⑥ 館内、送迎車内の消毒
- ⑦ 職員の出勤前の検温、体調確認

# 介護老人福祉施設みのりの里事業報告

## 1 特別養護老人ホーム

居宅での生活への復帰を念頭に置き、入所者の意思及び人格を尊重し、入所者がその有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう支援するとともに、明るく家庭的な雰囲気を有したサービスの提供に努めました。令和6年度の1日平均在籍者数は、前年度から2.5名増加し、39.1名となりました。

今後、医療機関等への働きかけを積極的に行い、利用者数の増加に向け取り組んでまいります。



定員 50 名	
在籍者数(3月末現在)	
要介護1	1名
要介護2	1名
要介護3	18名
要介護4	13名
要介護5	7名
<b>【合計】</b>	<b>40名</b>
平均要介護度	3.6
平均年齢	84.2歳
男性	14名
女性	26名
1日平均在籍者数	R6 39.1名
	R5 36.6名

### (1) 各種委員会

委員会名	内 容	開 催
入所判定委員会	入所に関する判定	必要の都度
虐待防止委員会	身体拘束の禁止等	毎月
事故防止委員会	事故発生対応、身体保護等	毎月
安全衛生委員会	防災、リハビリ、感染等	毎月
サービス向上委員会	利用者援助、行事、クラブ活動等	奇数月
栄養管理委員会	利用者の食事、献立等	毎月
苦情改善委員会	苦情意見対応等	必要の都度

## (2)利用者クラブ活動

組 織 名	内 容	開 催 日
書道クラブ	習字	毎月第1日曜日
娯楽クラブ	ゲーム、貼り絵、輪投げほか	毎月第2日曜日
音楽クラブ	カラオケ、合唱	毎月第3日曜日
園芸クラブ	花の植替え、水やり等	令和6年12月から実施

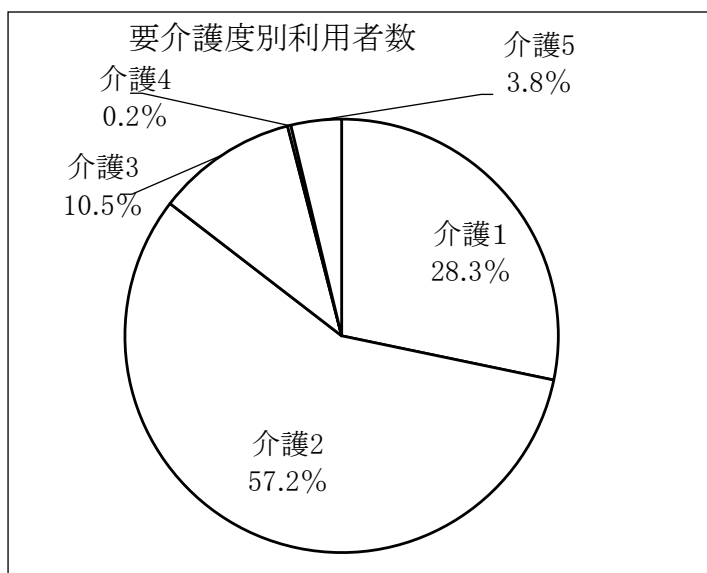
## (3)主要行事

開 催 日	行 事 名	内 容	参加者等
令和6年5月10日	端午の節句	合唱、しょうぶ湯等	全員
6月7日	花見ツアー	公園で花見等	
8月7日	夏祭り	DVD鑑賞等	
9月16日	敬老会	御祝い膳、老舗和菓子	
10月31日	ハロウィン	仮装等	
11月15日	運動会	風船バレー、射的等	
12月20日	クリスマス会	クリスマス音楽、ケーキ	
令和7年1月12日	新年会	鍋パーティ	
2月2日	節分	中止(コロナの為)	
3月25日	ひな祭り	ひな祭りや春の歌	
毎月	音楽療法	音楽療法の先生を迎えて歌等	

## 2 ショートステイ事業

利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活ができるよう、サービスの提供に努め、利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図りました。

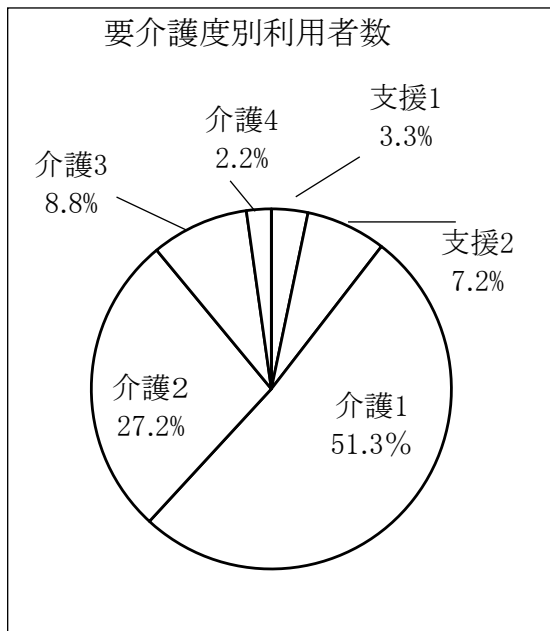
令和6年度の1日平均利用者数は4.3名で、前年度に比べ1.0名の増となりました。引き続き、新規利用者の確保に向けて努力してまいります。



定員 10名	
延べ利用者数(回数)	
要支援1	0回
要支援2	0回
要介護1	443回
要介護2	896回
要介護3	165回
要介護4	4回
要介護5	59回
【合計】	1,567回
1日平均利用者数	R6 4.3名
	R5 3.3名

### 3 デイサービス事業

利用者の方々が、多くの方々とふれあいを通して、住み慣れた地域で安心して、いきいきと暮らすことができるよう支援しました。令和6年度の1日平均利用者数は、4.9名で、前年度に比べ0.1名の減となりました。利用者の確保に向け、サービスの向上を図るとともに地域へのPRに努めてまいります。



定員 15名		
延べ利用者数(回数)		
要支援1		50回
要支援2		110回
要介護1		785回
要介護2		415回
要介護3		134回
要介護4		34回
要介護5		0回
【合計】		1,528回
1日平均利用者数	R6	4.9名
	R5	5.0名

#### (1) 運営推進会議

事業所が提供しているサービス内容を明らかにし、地域の要望や助言をいただくことで適正な事業運営ができるよう、年2回開催しました。

報告月	内 容
令和6年10月	令和6年度上半期の活動状況等の報告
令和7年3月	令和6年度下半期の活動状況等の報告

#### (2) 主要行事

開催日	行事名	内 容	参加者等
令和6年4月10日～11日	花見(桜)	送迎車内から見学	全員
6月中旬	花見(アジサイ)	送迎車内から見学	
7月上旬	七夕飾り	短冊と飾りの作成・掲示	
8月中旬	夏祭り	盆踊り、ヨーヨー釣りなど	
10月中旬	花見(コスモス)	送迎車内から見学	
12月下旬	クリスマス会	お楽しみプレゼント、ゲーム、歌	
令和7年1月初旬	初詣など	絵馬作成、福笑いなど	
2月上旬	節分	豆まき、ゲームなど	
3月上旬	ひな祭り	ひな飾り	

毎月末	誕生会	祝辞、歌、プレゼント	全員
随時	音楽療法	音楽療法の先生を迎えて歌等	
	レクリエーション活動	ぬり絵、折り紙、ゲーム、体操等	

#### 4 職員研修の状況

##### 〔施設外研修〕

開催日	研修名	場所	出席者数
令和6年 9月27日	令和6年度感染症対策研修会	四日市市総合会館	1名
8月21日 9月24日 11月18日	介護施設等における権利擁護推進養成研修	三重県教育文化会館 三重県社会福祉会館	1名
令和7年 1月23日	認知症介護基礎研修	三重県生涯学習センター	1名
1月27日	口腔衛生管理の研修会	WEB研修	1名
2月26日	給食施設における災害時の備えについて	三重北勢健康推進センター ヘルスプラザ	1名

##### 〔施設内研修〕

開催日	研修内容
令和6年5月27日、29日	感染症対策研修(BCP机上訓練)、身体拘束禁止・虐待防止研修、法令遵守について
7月24日、26日	災害対応研修(BCP机上訓練)、事故防止(誤嚥・誤飲防止)について
10月29日	虐待防止について、身体拘束排除について、接遇研修(言葉遣い)について
11月27日	災害時対応研修(BCP机上訓練)、ハラスメント防止について
12月8日	感染症対策研修(BCP机上訓練)
令和7年1月29日	認知症研修
3月26日	事故防止対策研修

#### 5 研修体験学習(受け入れ)の状況

受け入れはありませんでした。

#### 6 防災訓練等の実施

実施日	訓練内容	備考
令和6年11月20日	通報訓練、避難訓練(火災)、初期消火訓練	夜間想定
令和7年3月26日	通報訓練、避難訓練(火災)、初期消火訓練	地震想定

## 7 四日市市介護相談員派遣受け入れ事業

受け入れは行いませんでした。

## 8 苦情処理及び事故対応

施設利用者及びご家族からのサービス等に対する苦情件数は1件でした。

苦情等に関しては、施設長、生活相談員、看護職員、介護職員からなる苦情改善委員会を開催し、その内容についての検証、改善策や再発防止策等の検討を行うことになっています。

## 9 新型コロナウイルス感染症対策

特別養護老人ホームで新型コロナウイルスの施設内感染が発生したことから、職員には感染対策を再度徹底させるとともに、次のとおり取組を行いました。

- ① 職員の出勤前の検温、体調確認
- ② マスク着用、手洗いや手指消毒
- ③ 送迎時の利用者の検温、体調確認
- ④ 施設内、送迎車内の消毒、換気
- ⑤ 利用者との対面面会の制限、外部からの出入りの制限

## 特別養護老人ホーム天カ須賀事業報告

本施設は、地域密着型施設として開設以来、四日市市民の方々に利用していただいています。

施設は、ユニット型(3ユニット)で利用定員29名です。1階が「ひまわりの里」、2階に「きくの里」、「さくらの里」で全室個室です。入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、入居者の居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の生活と入居後の生活が連続したものとなるように配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自立的な日常生活を営むことができるよう支援する施設です。

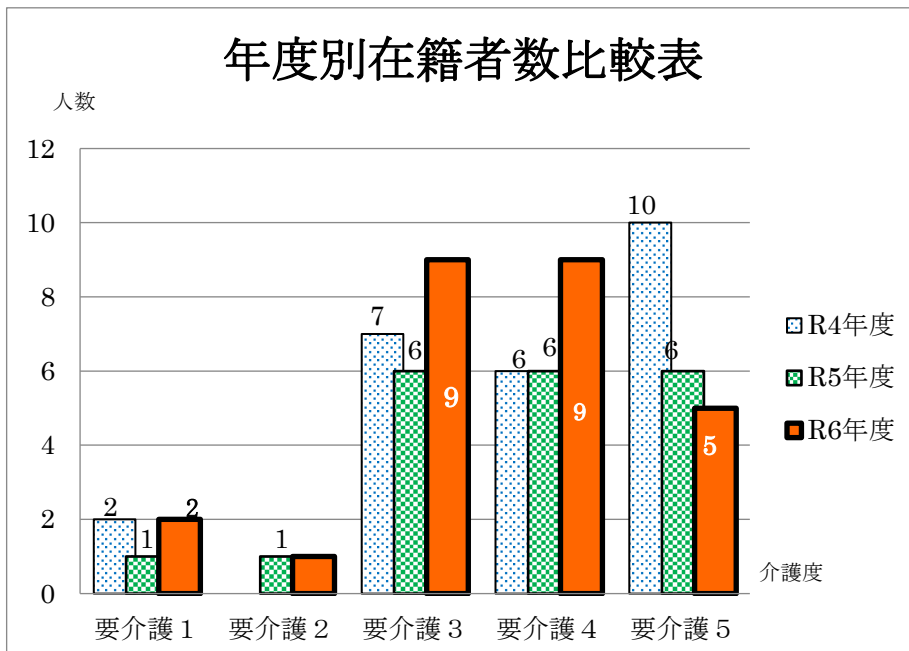
令和6年度の利用状況及び事業等については、次のとおりです。

### 1 介護度別延べ利用者数等

令和7年3月末現在の入所者の状況については、下表のとおりで平均介護度は3.6でした。

入所者のうち男性は5名で女性は21名です。

令和7年3月末現在



定員29名		
在籍者数		
要介護1	2名	
要介護2	1名	
要介護3	9名	
要介護4	9名	
要介護5	5名	
【合計】	26名	
平均要介護度	3.6	
平均年齢	85.7歳	
男性	5名	
女性	21名	
1日平均 在籍者数	R6	23.3名
	R5	22.7名

### 2 運営推進会議の開催

事業所が提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、適正な事業運営に資するとともに、地域に開かれたサービスを行うことにより、サービスの質の向上を図っていきます。

会議では、事業活動状況等の報告を行い、必要な要望、助言等を聴きながら適正なサービスの提供に努めていきます。

会議の開催状況と意見要望等は次のとおりです。

区 分	開 催 日	活動状況報告
第1回会議	令和6年5月29日	令和6年2月～3月の活動状況報告
第2回会議	7月30日	令和6年4月～5月の活動状況報告
第3回会議	9月25日	令和6年6月～7月の活動状況報告
第4回会議	11月26日	令和6年8月～9月の活動状況報告
第5回会議	令和7年1月28日	令和6年10月～11月の活動状況報告
第6回会議	3月24日	令和6年12月～令和7年1月の活動状況報告

会議では主に、施設の入所状況、利用者の様子、事故時の対応、行事の実施状況等についての意見がありました。

### 3 サービス向上等の取り組み

施設内外研修を通じて、サービスの内容、質の向上及び安全な施設運営の推進に努めてきました。

#### (1) 施設組織(施設内研修等)

組 織 名	開 催	内 容
安全衛生委員会	令和6年6月28日 9月25日 12月30日 令和7年3月29日	保健衛生、感染症、事故防止、避難等防災に関すること
サービス向上委員会	毎月	ユニットケアの取り組み、日課、行事、排泄、入浴、食事、苦情等に関すること
身体拘束防止委員会	令和6年4月26日 7月26日 10月26日 令和7年1月28日	身体拘束防止に関すること、事例検討
高齢者虐待防止委員会	令和6年8月24日 令和7年2月23日	高齢者虐待防止に関すること、内部研修
職員会議	毎月	法人の連絡及び指示事項、施設内連絡調整事項、主要行事、及び法令遵守についての研修等に関すること

## (2) 施設研修

開催日	研修名	研修場所	参加者数
令和6年 4月26日	法令遵守及び個人情報保護について 身体拘束防止について	内部研修	全員
5月	介護保険サービス事業者等集団指導	三重県動画研修	3名
5月28日	安楽な介護及び腰痛予防について	内部研修	全員
6月22日	感染症の予防と蔓延防止について 感染症BCP研修	内部研修	全員
7月26日	認知症の理解について	内部研修	全員
8月24日	医療的知識について 高齢者虐待防止について	内部研修	全員
9月25日	感染症の予防と蔓延防止について 事故防止について	内部研修	全員
10月25日	ハラスメントの理解について	内部研修	全員
11月20日	非常災害時の対応について 災害BCP研修	内部研修	全員
12月30日	感染症の予防と蔓延防止について 介護職の接遇について	内部研修	全員
令和7年 1月28日	介護の記録について 身体拘束防止について	内部研修	全員
2月23日	介護技術の自己チェックについて 高齢者虐待防止について	内部研修	全員
3月29日	感染症の予防と蔓延防止について 事故防止について、BCP研修	内部研修	全員

## 4 体験学習(受入れ)の状況

受入れなし

## 5 防災訓練等の実施

実施日	訓練内容
令和6年12月16日	通信訓練、初期消火訓練、夜間想定避難訓練
令和7年3月14日	通信訓練、初期消火訓練、昼間想定避難訓練

## 6 苦情処理

施設長、ユニットリーダー、生活相談員、看護職員、介護職員からなる苦情検討委員会を開催し、その内容に関して検討を加え、対応しています。令和6年度の苦情件数は、0件でした。今後においても、全職員一丸となって苦情対応に万全を期すよう周知徹底を図ってまいります。

## 7 主要行事

開催日	行事名	内容等
令和6年4月	お花見	近隣の公園に桜のお花見に行き、季節感を感じていただく
5月20日	合唱	職員がピアノを演奏してその音に合わせて、一緒に歌を歌っていただく
6月28日	お取り寄せスイーツ	外出できないため、お取り寄せスイーツを食べていただき、楽しんでもらう(愛知県)
7月7日	七夕・貼り絵	笹に願い事を書いた短冊や飾りをつけて季節を感じてもらい楽しんでもいただく
8月15日	夏祭り	魚釣りゲームや輪投げなどのゲームを楽しんでもいただき、和風パフェを手作りして食べていただく
9月20日	敬老会	敬老のお祝ボードを持って頂き記念写真を撮り、皆でお菓子を食べて昔の話をして楽しむ
10月	公園散歩	施設周辺の公園やマリーナを散歩し、光と風を感じていただく
11月10日	音楽鑑賞	美空ひばりや北島三郎、石川さゆりなどの往年の歌手のコンサート動画を鑑賞し、楽しんでもらう
12月19日	クリスマス会	クリスマスケーキを食べていただき季節感を感じていただく
令和7年1月15日	お取り寄せスイーツ	お取り寄せスイーツを食べていただき、楽しんでもらう(宮崎県)
2月25日	ゴスペル合唱団	ゴスペル合唱団のボランティアを招きコンサートを開催する

## 8 四日市市介護相談員派遣受け入れ事業

当施設では、介護相談員派遣登録事業所として、四日市市に登録された介護相談員1名を毎月1回受け入れ、利用者からのサービス内容等の相談を行い、利用者サービスの向上に行政と連携して取り組んでいます

## 9 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルスの感染症対策として、面会についてはマスク着用と手指消毒を行ったうえで感染状況に応じて、感染が拡大している状況時はホールや相談室のみでの面会とし、感染状況が落ち着いている時は居室での面会も再開し実施しました。

また、職員の出勤前の検温、委託業者等の出入りを最小限にし、出入りの際の検温と記録の実施、外出行事やボランティア等の受け入れ自粛などの対応を行い、感染症対策とまん延防止に努めました。

## グループホーム白砂事業報告

本施設は、地域密着型の認知症対応型共同生活介護施設として開設以来 10 年が経過し、四日市市民の方々に利用していただいています。介護保険の要支援2以上の被保険者であり、かつ医師による認知症の診断を受け判定された方が対象となります。

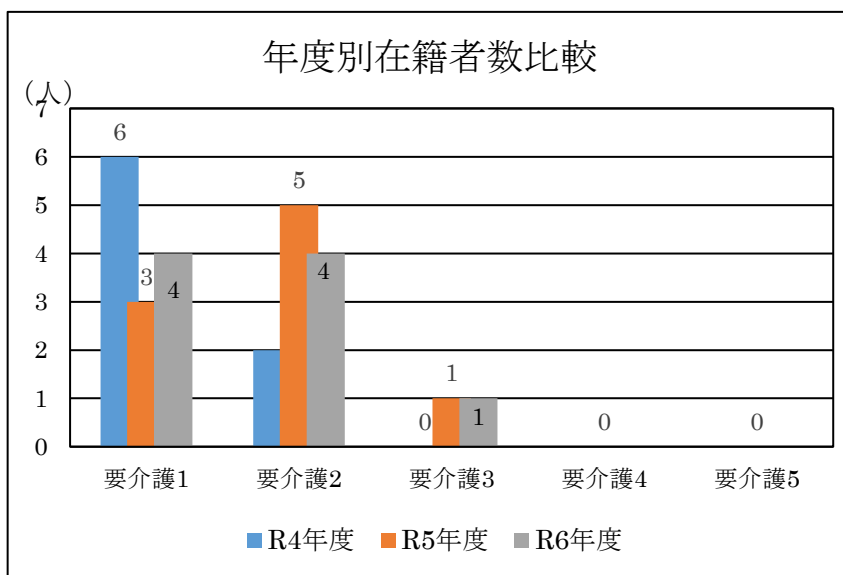
施設は、1 ユニット 9 名です。利用者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス計画に基づき、利用者が尊厳をもって、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援する施設です。隣接する「特別養護老人ホーム天カ須賀」や連携医療法人の「介護老人保健施設あさけ」と連携し、また、地域との交流をはじめとして、家族、ボランティア、関係機関等と協力しながら地域の中のグループホームを目指します。

令和6年度の利用状況等については、次のとおりです。

### 1 介護度別延べ利用者数等

令和7年3月末現在の入所者の状況については、下表のとおりで平均要介護度は 1.4 でした。入所者のうち男性は1名で女性は8名です。

令和 7 年 3 月末現在



定員 9 名		
在籍者数		
要介護1	4 名	
要介護2	4 名	
要介護3	1 名	
要介護4	0 名	
要介護5	0 名	
<b>【合計】</b>	9 名	
平均要介護度	1.4	
平均年齢	86.3 歳	
男性	1 名	
女性	8 名	
1 日平均 在籍者数	R6	9.0 名
	R5	8.7 名

### 2 運営推進会議の開催

事業所が提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、適正な事業運営に資するとともに、地域に開かれたサービスを行うことにより、サービスの質の向上を図っていきます。

そのため、会議において、事業活動状況等の報告を行い、必要な要望、助言等を聴き、適正なサービスの提供に努めていきます。

会議の開催状況と意見要望等は次のとおりです。

区 分	開 催 日	活動状況報告
第 1 回会議	令和 6 年 5 月 29 日	令和 6 年 2 月～3 月の活動状況報告
第 2 回会議	7 月 30 日	令和 6 年 4 月～5 月の活動状況報告
第 3 回会議	9 月 25 日	令和 6 年 6 月～7 月の活動状況報告
第 4 回会議	11 月 26 日	令和 6 年 8 月～9 月の活動状況報告
第 5 回会議	令和 7 年 1 月 28 日	令和 6 年 10 月～11 月の活動状況報告
第 6 回会議	3 月 24 日	令和 6 年 12 月～令和 7 年 1 月の活動状況報告

会議では主に、行事について、事故の状況や対応について、感染症対策等のご意見があり、その内容について説明を行いました。

### 3 サービス向上等の取り組み

次のとおり施設内外の研修を実施することにより、事業所が提供するサービス内容、質の向上及び安全な施設運営の取り組みを進めました。

#### (1) 職員会議・委員会

サービス全般	日課、行事、排泄、入浴、食事、誕生日会、日常業務等、感染症防止、身体拘束廃止、事故防止、高齢者虐待防止	毎月
	ケアプラン見直し	3 カ月毎

#### (2) 職員研修の状況

開 催 日	研 修 名	研 修 場 所	参加者数
令和 6 年 4 月 27 日	身体拘束防止について	内部研修	全員
5 月 26 日	法令遵守及びハラスメントの理解について	内部研修	全員
6 月 25 日	感染症の予防と蔓延防止について 感染症 BCP 研修	内部研修	全員
7 月 28 日	高齢者虐待防止について	内部研修	全員
8 月 28 日	急変時の対応について	内部研修	全員
9 月 29 日	事故防止について	内部研修	全員
10 月 27 日	感染症の予防と蔓延防止について 感染症BCP研修	内部研修	全員
11 月 27 日	非常災害時の対応について 災害 BCP 研修	内部研修	全員
12 月 30 日	事故防止研修・再発防止について	内部研修	全員

令和7年 1月28日	介護の記録について 身体拘束防止について	内部研修	全員
2月26日	介護職の接遇について 高齢者虐待防止について	内部研修	全員
3月29日	感染症の予防と蔓延防止について BCP研修	内部研修	全員

#### 4 防災訓練の実施状況

実施日	訓練内容
令和6年12月16日	通信訓練、初期消火訓練、夜間想定避難訓練
令和7年3月14日	通信訓練、初期消火訓練、昼間想定避難訓練

#### 5 苦情処理の状況

ご意見箱を設置し、ご意見があった場合は、全職員でその内容に関して検討を加え対応しています。令和6年度の苦情は、0件でした。

「ご家族様対応記録ノート」(ご家族への対応状況の継続的な記録)を全職員が読み込むことにより情報を共有し、ご家族様の意向を反映していきます。

今後も、全職員一丸となって苦情対応に万全を期すよう周知徹底を図っていきます。

#### 6 主要行事実施状況

開催日	行事名	内容
令和5年4月	お花見	近所の天カ須賀海浜公園に桜の花を見に出かける満開の桜を見て春の訪れを感じて、喜んでいただく
5月2日、3日、4日	菖蒲湯 端午の節句	無病息災を祈り、頭に菖蒲を巻いて邪気を祓う菖蒲湯に浸かる 兜を手作りして記念写真を撮り、節句にちなんだ歌を皆で歌い楽しむ
6月15日	おやつ作り行事	蒸しパンを手作りして楽しむ 調理にも出来る範囲で参加していただく
7月7日	七夕祭り行事	短冊に願いを書いていただき、笹の葉に飾りつけ七夕を楽しんでいただく 七夕にちなんだ歌を歌い楽しむ
8月20日	夏祭り	ヨーヨー釣りや輪投げ、魚釣りなどのゲームなどを楽しんでいただく フルーツポンチ、ベビーカステラを手作りし会話をしながら食事を楽しむ

9月18日	敬老会	白玉ぜんざいを手作りして、食しながら昔の話をしたりカラオケをして敬老の日を祝う
10月16日	運動会	パン食い競争、卓上ボーリング、お手玉積みゲーム、スリッパ飛ばしゲーム、玉入れ競争の5競技を楽しむ 身体や脳の活性化を図るとともにコミュニケーションを深める
11月30日	芋ほり・手作りおやつ	畑でさつま芋の収穫をする ふかし芋をつくり皆で食べる。収穫も調理も出来る事は手伝っていただき、掘りたて出来たてを食べて喜ばれる
12月中旬	年賀状書き	年賀状を手作りし賀詞や宛名書きをしてご家族に出す
12月19日、20日	ゆず湯	冬至に合わせてゆず湯に浸かり、無病息災をお祈りする いい香りがすると、いつもとは違うお風呂を楽しんでいただく。
12月22日	クリスマス会	ケーキを作り、皆で食して楽しむ ゲームをしたりクリスマスソングを歌って過ごす
令和7年 1月1日、2日	初詣・正月遊び	手造りの神社でおみくじを引いてもらい初詣をする 書き初めや福笑いなどの正月遊びを楽しむ
2月3日	節分(豆まき)	職員が鬼に扮して豆を鬼に向かって投げて病気や、災害などを追い払い、その後は鬼と一緒に記念写真を撮る
3月2日	ひな祭り	女性の利用者にもマニキュアを塗って記念写真を撮ってお祝いをする 手作りのお菓子やお茶を楽しむ

## 7 四日市市介護相談員派遣受け入れ事業

当施設では、介護相談員派遣登録事業所として、四日市市に登録された介護相談員1名を毎月1回受け入れ、利用者からのサービス内容等の相談を行い、利用者サービスの向上に行政と連携して取り組んでいます。

## 8 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルスの感染症対策として、面会についてはマスク着用と手指消毒を行ったうえで感染状況に応じて、感染が拡大している状況時はホールや相談室のみでの面会とし、感染状況が落ち着いている時は居室での面会も再開し実施しました。

また、職員の出勤前の検温、委託業者等の出入りを最小限にし、出入りの際の検温と記録の実施、外出行事やボランティア等の受け入れ自粛などの対応を行い、感染症対策とまん延防止に努めました。

## 鈴鹿生活介護センター事業報告

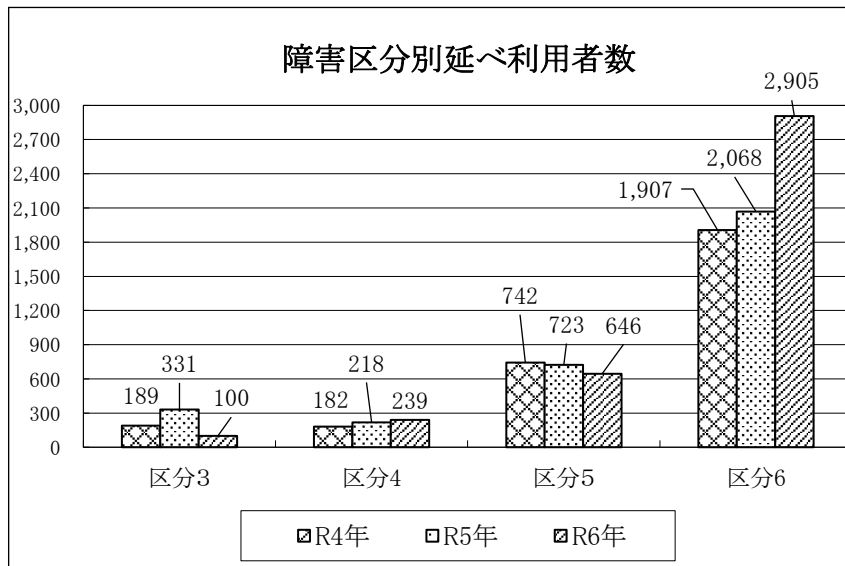
本施設は、重度障がい者(身体、知的、精神)の生活介護施設で、要介護状態にある障がい者に対して、人格・意思を尊重しつつ自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の状況に応じたサービスを提供してきました。

令和6年度の生活介護の利用者数は、1日平均 12.7 名で、前年度 10.8 名から 1.9 名増加しましたが、毎月のように利用者の長期休みや入院などで欠席の多い現状です。

日中一時支援は、令和6年度は 2 名が追加となり、6 名の利用となりました。1日平均利用者数は、0.6 名となりました。令和7年度も、行政や障がい者関係機関との連絡を密にしながら利用者の拡大に努めていきます。

### 1 生活介護事業

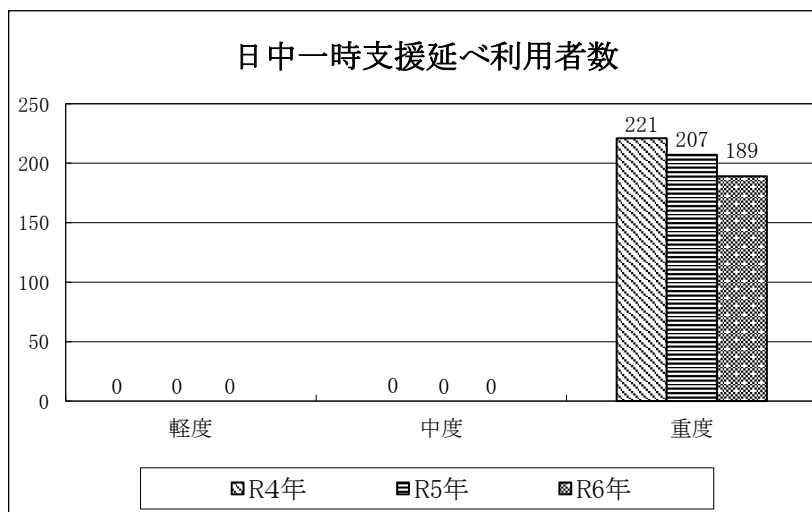
令和7年3月末現在



定員 20 名		
延べ利用者数(回数)		
障害区分3	100 回	
障害区分4	239 回	
障害区分5	646 回	
障害区分6	2,905 回	
<b>【合計】</b>	<b>3,890 回</b>	
平均区分		
5.6		
1日平均利用者数	R6	12.7 名
	R5	10.8 名

### 2 日中一時支援

令和7年3月末現在



定員 5 名		
延べ利用者数(回数)		
軽度	0 回	
中度	0 回	
重度	189 回	
<b>【合計】</b>	<b>189 回</b>	
1日平均利用者数	R6	0.6 名
	R5	0.7 名

### 3 行事等の状況

#### (1) 主要行事

開催日	行事名	内容等
令和6年 4月1日～4月6日	花見ドライブ	宝酒造へ出かけ花見を楽しみ、天気によっては降りて散歩や写真撮影などをしました。
5月11日	運動会	お菓子食い競争や、玉入れなど体を動かし楽しみました。
6月1日～29日	お出かけ行事	ドン・キホーテのフードコートに出かけ好きなおやつを食べました。
7月30日、31日	夏祭り	楠っこ流星(和太鼓)、劇団花さつき(歌、踊り、劇)のボランティアとみのりのデイサービスの利用者と呼ばひ、夏祭りおやつを振る舞いにぎやかに開催しました。
8月27日、28日	流しそうめん	恒例の人気行事の流しそうめん、みんなで季節を感じて楽しみました。
9月2日～30日	お出かけ行事	ドン・キホーテのフードコートに出かけ好きなおやつを食べました。
9月2日～10月31日	壁画作製 (長太町民文化祭 出展作品)	お出かけ行事の留守番の時や、毎日の創作活動の時間に、大きな壁画をみんなで少しずつ作成し、町民文化祭に出展し、作品を見に行きました。
10月29日	ハロウィン	フェイスペイントシールで仮装して写真撮影をしました。 フェイスシールはご家族にも好評です。カボチャとオレオを使い、蒸しケーキを作りみんなで食べました。
11月20日	秋の芋パーティー	旬のサツマイモをつかって、お芋のてんぷらや、ペーストした芋と生クリームでサンドイッチを作りみんなで食べました。
12月21日	クリスマス会	コロナ前の会に戻して、ご家族も呼びました。四日市農芸高校のハンドベル、フラダンスの会の方々にもボランティアで来ていただきました。 クリスマスのおやつは販売してたくさんの方で賑わう大きな行事になりました。ご家族にも楽しんでいただきました。
令和7年 1月6日、7日、8日	新年祝賀会	新年の大きな壁画書道をみんなで書いて飾りました。 その後、各自の書初めもしました。日替わりで催しをして、新春カラオケ大会、ぜんざい調理の日もありました。

2月4日	節分クッキング	節分にちなんで豆(きなこ)とペンネでおやつ作りをして、みんなで楽しみました。
3月5日	ひな祭り	ホールに飾ったひな人形と写真撮影し、利用者と一緒にひな祭りにちなんだ三色あられを作りました。

## (2)利用者のクラブ活動、日中活動、その他

書道、ペン字、カラオケ、季節ごとの玄関飾り創作、ゲームなどで楽しんでいただきました。

午後の活動の前に、ラジオ体操と座ったままできる運動を軽くしています。天気の良い日には電車を見に散歩に行くお出かけ行事、誕生日月にはダイソーへ出かけプレゼントを一つ選んでもらうなど、外で過ごす機会を作るようにし気分転換を図りました。

インスタグラムは担当者が毎日更新し、ご家族に喜んでもらっています。他県からグループホームに入所している人などは、特にご家族が様子が見えるので毎日楽しみにされていました。

## 4 安心生活応援事業（鈴鹿市からの受託事業）

(1) 鈴鹿市の災害時要援護者台帳に登載された地域の在宅障がい者1名に対して、毎月1回、個別訪問し、日常会話を通して生活状況の把握や変化に気づいたことを市に報告しました。

(2) 大規模災害時における二次避難所としての機能を確保するため、避難生活用物品を準備しています。

## 5 職員研修

開催月	研 修 名	参加者数
令和6年4月	内部研修(法令遵守について)	6名
令和6年4月	内部研修(トロミ剤の使用について)	6名
令和6年5月	鈴鹿市社会福祉施設連絡協議会報告	6名
令和6年7月	内部研修(虐待防止について)	7名
令和6年8月	内部研修(身体拘束について)	7名
令和6年10月	内部研修(強度行動障害について)	6名
令和7年2月	内部研修(個別支援について)	6名

## 6 防災訓練等の実施

実施日	訓練内容	備考
令和6年9月7日	全体訓練 火災報知器操作訓練、初期消火訓練、通報情報伝達・指示訓練、避難移動の準備訓練、施設内の避難誘導訓練、施設外への避難誘導	水消火器を用いた消火訓練

## 7 苦情処理の状況

施設利用者及びご家族からのサービス等に関する苦情件数は、1件でした。

令和7年度においても、全職員一丸となって苦情0を目標に万全を期すよう周知徹底を図っていきます。

## 8 新型コロナウイルス等感染症対策

新型コロナウイルスの感染症対策として、利用者は、朝の自宅とセンター到着後すぐの検温を実施しました。また、職員も出勤前の検温を行い、感染症対策とまん延防止に努めました。

その後もマスク着用、アルコール消毒など基本的な感染対策を継続しました。

- ① 職員の手指衛生の実施及びマスクの着用
- ② 施設内の清掃、消毒を強化
- ③ 職員の健康管理の徹底
- ④ 利用者の健康状態の把握